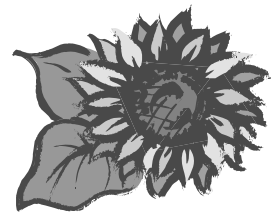


会 報

ひまわり

56号

ひまわりの会



— 発行人 —
会長 北爪保枝
— 事務局 —
前橋市堀之下町 16 番 1
(公財)群馬県健康づくり財団内
電話 027 (269) 7811

第56号の発刊によせて



会 長
北爪 保枝

ひまわりの会の皆さま、お元気でお過ごしのことと思います。

今年の梅雨は、雨も降らずに明けた後、台風5号の行きつ戻りつで西日本、九州特別警報と記録的豪雨等、災害も多く、夏は日照不足、夏の日差しは戻らず、すでに秋を迎えています。

6月15日(木)～16日(金)「第35回全国よろこびの会総会」が渋川市伊香保温泉ホテル木暮で開催されました。

総会前に行われた役員会では、6支部のがん患者会の会長、事務局の結論として、各支部の会員数の減少や、会員の高齢化が進み、

全国よろこびの会の存続は困難である。また、昨今の患者会の多様化により一定の役割を終えた、との結論に達し、来年度の「第36回全国よろこびの会総会(山形県)」を最後に「全国よろこびの会」は解散することになりました。来年が最後かと思えますと、とても残念な気持ちでいっぱいでしたが、今後も引き続き各支部ごとの活動を充実させていきたいと思っています。

※各支部については、それぞれの判断に委ねることとなりました。

そして今年の総会の、よろこびの会会長表彰は7名が受賞されました。そのうち、ひまわりの会の受賞者は2名でした。

また特別講演では、落語で楽しく、健康についての話を聞くことができました。

さいごに、懇親会では1年ぶりに各県支部の皆さまと楽しく交流しました。

10月7日(土)～10月8日(日)には、「リー・フォー・ライフ・ジャパン2017ぐんま」が、ALSO Kぐんま総合スポーツセンター ふれあいグラウンドで開催されました。今年で5回目となりました。今年も昨年

と同様に会員有志の協力により、シンボルカラーの紫色のコースターを作製し、寄付いたしました。

また10月21日(土)には、群馬県がん患者団体連絡協議会の行事として、グリーンロード前橋で「がん征圧共同キャンペーン」が行われました。会員一同、啓発に努めました。そして、会員皆さまが楽しみにしている秋の親睦旅行は11月9日(木)～11月10日(金)に鬼怒川温泉に決まりました。

車窓から眺める紅葉も秋を感じさせてくれることでしょう。楽しいひと時と一緒に過ごしたいと思います。

8月12日、国立がん研究センターなどのグループが、わずか1滴の血液で、13種類のがんを早期発見する新たな検査法が開発され、研究が始められたとのこと。待ちどうしいですね。

私たち会員は、がんの早期発見のため、検診を積極的に受診することの大切さを社会に啓発すること、会員相互が共に歩んでゆくことを願っています。

会員の皆さま、今後ともご協力をよろしく

お願いいたします。

朝夕、寒くなってきました。くれぐれもご自愛ください。

最後になりますが、全国よろこびの会開催に当たり、公益財団法人 群馬県健康づくり財団の事務局の皆さま、本当に暖かいご支援、ご協力をいただきまして、この度の「第35回全国よろこびの会総会」を無事に開催できました。私たちひまわりの会会員一同、心より深く感謝しております。改めて御礼申し上げます。



参加者の皆さん全員集合

第35回全国よろこびの会 総会の様子

平成29年6月15日(木)～6月16日(金)に、伊香保温泉ホテル木暮で、第35回全国よろこびの会総会が開催されました。

参加者は会員・事務局等をあわせ75名でした。



今回参加の会員の皆さん



立川らく朝師匠の特別講演



北爪会長 開会のあいさつ



ひまわりの会の皆さんで北国の春 熱唱♪



懇親会では、八木節で歓迎！



懇親会の最後は、前橋だんべえ踊りで盛り上がりました



第35回全国よろこびの会が、当番県である群馬県の伊香保温泉「ホテル木暮」で開催され、北爪会長から賞状と記念品をいただくことが出来、身に余る光栄と感謝の気持ちでいっぱいです。

特別講演では、立川らく朝師匠の「ドクターらく朝の一笑健康ヘルシートーク&健康落語」を聞いた後、記念撮影をし、夜は懇親会で、各支部の皆さんによるアトラクションやカラオケを楽しみました。

おわりに、同行した北爪会長をはじめ、会員の皆さま、事務局の方々、大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



記念品（フォトスタンド）



受賞者7名を代表して、北爪会長から賞状と記念品を受け取る新居さん

「全国よろこびの会会長表彰」

受賞して

矢島 好子

平成 29 年 6 月 15 日、16 日に、全国のよろこびの会総会が、群馬県伊香保温泉 ホテル木暮で開催されました。その席で、全国よろこびの会会長表彰を受賞させていただきました。ひまわりの会、健康づくり財団の皆さま方、心より感謝いたします。

平成 18 年 3 月 乳がん、左側リンパ節にがんが見つかり、すぐに手術に入りました。先生には、悪い所は全部取ってくださいとお願ひしました。

二日後に、先生から手術の説明がありました。聞いている間、頭の中が真っ白になってしまったので、家族に話をしてくださいとお願いし、ベットに戻り、布団をかぶって泣きました。少したってから顔を出すと、看護師さんが待っていてくれて安心しました。個室に移りますかと言われましたが、いいですと言ひ、風呂に入りたいとお願ひし、風呂の中で思い切り泣きました。ここで全部悪いもの

は流して家には持ち帰らないと、心に決めて退院し、今があります。

後ろを振り向かない、前を向いて生きると心に誓ひ、今を生きています。

茶話会にはあまり参加できませんが、今後ともよろしくお願ひいたします。

好きな字

「笑」 乱文にて失礼いたしました。



笑顔でパチリ！（新居さんと2人で）
写真左が矢島さん



会員さんの近況・メッセージ

○藤井 稔栄

私は、平成 9 年に胃がんの手術をして、20 年になりますが、ひまわりの会の仲間と交流を図り、元気な毎日を過ごしています。一度しかない人生を皆さんと一緒に楽しく生きていきたいと思っています。

○藤江 晴美

15 年間ケアマネジャーの仕事をしました。が、今年の 7 月から保健センターで、母子保健の嘱託保健師をしています。3 月に母を腎盂がんで亡くし、週末は実家の掃除、草むしりへ行っています。どうぞよろしくお願ひします。

○萩原 康靖

元気でやっています。



○米山 くにの

皆さまお変わりございませんか？

今年は天候も不順で何かと大変でしたネ。夏もつかの間で、もう秋、びっくりです。大雨で被害に合われた人たちにも思いを寄せ、平穏な日々を願うばかりです。

○新免 寛

「大好きなお父さん厳しいけれど愛情深いお父さんの背中を忘れません。」

天国からお母さんを見守ってください」知人のMさんのルミナリエ袋のメッセージです。悲しいです。いま日本は「がん大国」です。明日、あなたが「がん」と診断されても不思議ではありません。がんに負けない予防と知識で大切な命を大事にしよう。

○梶瀬 勝明

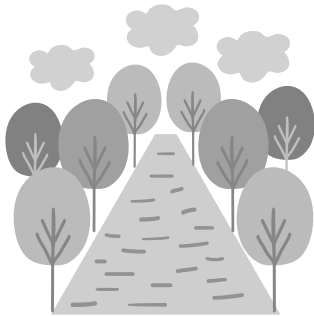
平成18年に前立腺がんを発症し、小線源治療を行い、その後順調に経過してきましたが、一昨年11月再燃し、28年1月から治療開始とのことでしたが、交通事故にあっけしまい、4月に治療を始め8月まで、毎月1回、8月からは3ヶ月に一回、本年8月

までホルモン治療を行いました。PSA値も下がり、0・05と安定しており一安心でした。

再燃の過程で他に発生していると大変なので、検査し、右肺上部に影があり、約1年経過をみていましたが、少しずつ大きくなり、本年3月に手術に踏み切り右肺1／3を切除、リンパ節郭清しました。

病理検査の結果、原発性肺がんで腺がんとのこと。多臓器やリンパ節転移なく、ステージは1A2とのことで、ほっとしております。今は無理をしないようにリハビリ（歩く事と深呼吸）一日一日、だいぶ良くなっております。

しばらく茶話会にもでておりませんので、早くよくなり出席したいと思っております。



一緒に活動しませんか

ひまわりの会は、がんを患った方やその家族で構成されています。同じ体験をした者同士で、気兼ねなく何でも話し、励まし合っています。

月に一度の定例会には、医師や保健師も参加しています。

ひまわりの会へのご入会、お問い合わせはお気軽に、事務局へご連絡ください。

ひまわりの会事務局

(群馬県健康づくり財団内)

電話 027 (269) 7820

